**進路だより**　チーム多摩科技、一つ上の進路を　transcendence
6月号
2022.6.23.　～　学習時間の確保で模擬試験に備えよう！　～

## 期末考査まで１週間 ――　計画的な復習で理解を確かなものに！

早いもので間もなく6月も終わり、来週の金曜日から期末考査が始まります。
定期考査は、1、2年生はもちろん、3年生にとっても、ここまでの学習範囲を復習し、知識や理解を確かなものにして積み上げていく大切な機会です。やり残しの無いように計画的に準備をして考査に臨みましょう。

3年生にとって1学期は基礎固めの時期です。弱点や苦手科目の克服と並行しつつ、「授業＝受験勉強」の意識で日々の授業に取り組むことで学力の土台が築かれていきます。期末考査の対策を通して知識・理解の抜けを確認し、理解を確実にしましょう。周囲の友人たちの動きや「今の自分」に焦りを感じている人もいるかも知れません。が、そんな時こそ基本に戻り、今やる事・やれる事に冷静に向き合うことが大切です。
2年生は、学習内容もレベルアップし、研究や発表だけでなく、部活動や委員会の中心として忙しくなります。そんな中でも、授業を第一に考え大切すること、自宅学習時間を確保すること、多忙なときこそ「隙間時間」を有効に活用することを忘れずに！
１年生にとってこの時期は、「高校生」としての学習習慣を確立するために大切な時期です。特に「予習→授業→宿題・復習」の学習サイクルを身に付けていくことが、「一つ上の進路」を実現する上で大切です。

## 「学年＋1 時間」の学習時間の確保 と「黄金の学習サイクル」の定着を！

１年生から３年生まで、平日の自宅学習時間を確保しましょう！　**自宅学習の目安は、平日＝「学年＋1時間**（難関大志望者は1.5～2ｈ）**」です！**

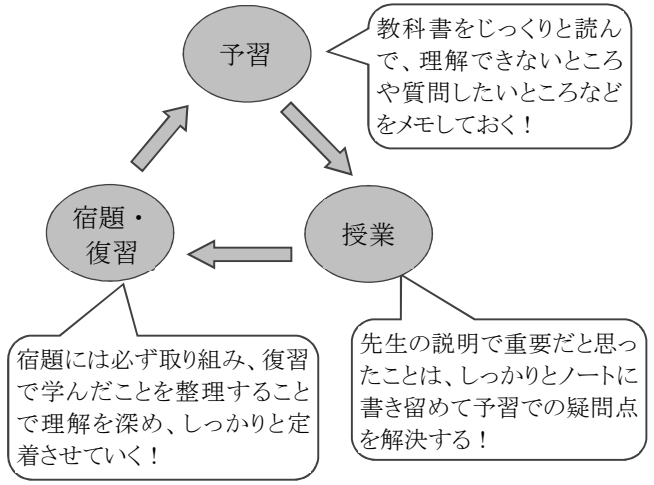
**＜学習時間を確保するための３つのポイント＞**

**①　「起床時間」・「自宅学習を開始する時間」・「就寝時間」を固定する**
これら生活の３点の時間を固定して、規則正しいリズムのある生活を送ることで学力は上がります。学力の高い生徒は生活のリズムを持っています。

**②　まとまった学習時間をつくる**
問題演習には時間がかかるものです。まとまった時間をつくり、じっくりと取り組もう。そうすることで、入試問題にも対応できる力をつけることができます。

**③　休日の時間を有効利用する**
平日にできなかったことは、休日にカバーしよう。各自の学習計画の遅れも休日の時間を有効利用して取り戻そう！

## 〈高校学習の「黄金サイクル」〉 ―― １年生のうちに身に付けよう！




毎日の授業をしっかりと理解するためには、左図のような「予習→授業→宿題・復習」の学習サイクルが最も効果的です。
予習で教科書のわからないところを明確にして、授業でその疑問点を解決し、学んだことや理解したことを、宿題や復習で取り組み、整理することで、これからますます難しくなる高校の授業にもしっかりと付いて行けます。
**高校の授業は、ただ「受ける」だけではなく、「活用する」という意識を持って取り組むことが大切で**す。早くこの学習サイクルを身につけよう。

**◆ サポート・ティーチャーが 501 ゼミ室で、勉強の相談に乗ってくれます。**
授業や自主学習の疑問解消や、理解の深化に向けて活用しよう！
１学期の予定 … 6/25(土) 英･数･理(物化)･古、 6/27(月)＆7/11(月) 数･理

## ７月８日(金)は　『進研記述模試』――　模試を活用しよう！

７月８日(金)は、全学年で「進研記述模試」(ベネッセ)が実施されます。首都圏の国公立大を目指す人は国数英の総合偏差値 57 以上を目標にしてください。
１ 年生にとっては初めての模試となりますが、まずはこれまでの学習範囲を確実に復習しておきましょう。模試当日は、最後まで粘り強く考え、解答しましょう。

**◆模試を上手に活用しよう！＜模擬試験の4つの効果＞**

| | |
|---|---|
| ①節目の効果 | 長期間にわたる受験勉強の集中力を維持する。 |
| ②自己診断の効果 | 自分の弱点や課題を見つける。 |
| ③全国区の効果 | 全国レベルでの自分の実力の伸びを正確につかむ。 |
| ④試験慣れの効果 | 試験の場に慣れ、実力を出し切る強い心を育む。 |